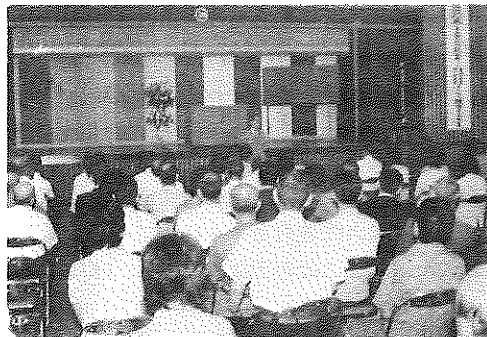


坂田道太氏 講演会開催



去る8月28日午前10時
30分（講師の都合により日時変更）より関市
刃物会館に於てPTAとの共催で元文部大臣坂
田道太先生を講師にお招きし「人間形成と家庭
教育」の演題で約1時間半にわたる極めて有意
義な講演会が開催されました。講演内容は先
生ご自身が幼年時代より受けられた家庭教育及
び学校教育に始まり、我が国のみならず諸外国
に於ける子どものしつけの問題にも言及し、ど
のようにしたら明るくて、しかもたのしい子ど
もが育てられるか？を終始興味深く話されまし
た。私達は家庭に於ける子どものしつけが如何



に大切であるかを痛感すると同時に、又講演後
の質疑応答では今日の難しい教育問題を取り上
げ、その面の権威者として私達の疑問を一掃し
明日からの家庭教育の指針を示されたことは誠
に心強く感じた次第であります。最後に、この
ように盛大な講演会が開催されましたのは役員
の方々の並々ならぬ努力と会員の皆様方のご協
力あってのことと心より感謝しております。な
お当日の講演内容はカセットテープに収めてあ
ることを念のため申し添えておきます。

浅見真澄

お知らせ

- 1 昭和49年会員名簿発行の予定です。住所
変更の場合は早めにご一報下さい。
- 2 冠婚葬祭のご連絡を。

校舎全面改築工事始まる

— 第一期工事完成間近し —

懸案の校舎全面改築工事は昨年8月から着工。
現在の本館と中舎の間に鉄筋四階建の本館（管
理室と普通教室）、中舎と理科室の間に特別教
室棟を建設する予定です。現在8月初旬を目標
に第一期工事が予定通り進捗しています。

第一期工事は、普通教室9、小会議室3、職
員室、印刷室、保健室、便所3を含む1548.7
8㎡と井戸などを含み、総工費7,500万円の工
事で水洗便所も完備し、衛生的なよい環境の学
校になります。さらに48年度には、普通教室
9、事務室、校長室、玄関、便所3を含む139
8.12㎡が予定されていて、本館の9割が完成し
ます。

予定では4ヶ年計画ですが、母校を訪れられ
る毎に改装されていき、古き思い出は消えてい
くことと思いますが、後輩のたくましい飛躍を
期待して、現代化されていく母校を暖かい眼で
見守っていただきたいと思います。

〒支部だより〒

名古屋…石原五郎氏（高7回卒）を中心に深川
先生の献血運動で活躍。

美濃加茂…毎年1月と8月に会合を持ち旧交を
暖めている。今年1月19日には一二三荘に
て25名の出席者で盛大に新年宴会がもたれ
た。問い合わせは支部長森道雄宅、電話5-3529
か美濃加茂市役所の方に。

原稿募集のお願い

本年度より「同窓会だより」を発行すること
になりました。今後、より内容充実を計り、各会
員の皆様にご愛読をして戴けるよう編集者一同
張切っております。つきましては各会員皆様に
原稿応募のご協力をお願い致します。内容は、
近況報告、随筆、詩等なんでも結構です。よろ
しくお願い致します。



48, 3, 1

№ 1

岐阜県立関高等学校

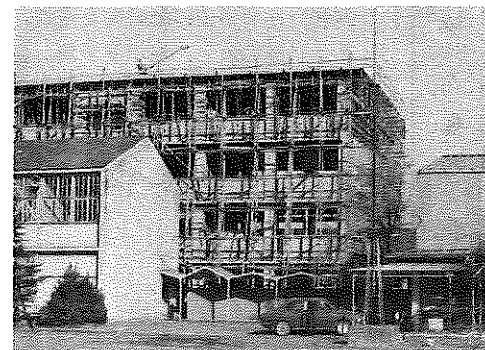
同窓会によせて

学校長 森 薫

本校はすでに昨年度創立50周年の記念式典
をとり行い、そして今年度は待望の校舎全面改
築に着工しました。この画期的なときに当って
われわれは本校発展の為あらゆる施策をせねば
なりません。そしてまた明後年度実施をめどに
学区制改善が行われようとしております。

こうした転換期を迎えた今日、関高関係者は
力を結集して本校発展を期待せねばならぬ時機
に関高同窓会だよりを発刊する運びになったこ
とは、まことに意義深いことでもあります。

本校卒業生は創立以来半世紀を経過した今日
9,703名の多きに達しました。武儀高等女学
校関係2,968名、関高等学校関係6,735名
で本年度卒業生を加えれば1万名を超えるにい
たりました。この中370名の物故者の方に対し
会員のみなさまと共に心からの哀悼の意を表
したいと思います。会員の方々は産業界をはじ
め各分野に活躍され社会に貢献しておられ、ま
ことに力強いかぎりであります。母校に対して
は同窓会館・図書館等の教育施設面やクラブ活
動等の教育指導面に物心両面にわたる多大なる
ご支援をいただいておりますこと感謝に堪えま



せん。教育は学校のみにてはよくし得るもの
でないことは青少年の非行が多発する傾向の中
で強く再認識されるにいたりました。そしてま
た先輩同窓生の方々が多年に亘って築き上げら
れた望ましい校風を伝承し、さらに大きく発展
させることを念願しておりますので本校教育に
心からのご協力をおねがいします。

今年卒業する315名の諸君が同窓会に仲間
入りいたしますが後進に対して惜しみなき指導
をしていただきたいと思います。新しく会員と
なる諸君は先輩にあまえて謙虚な気持ちでよき
指導をうけ人間的に大きく成長していただきた
い。同窓会会則の第2条に会員相互の旧交を温
め兼て母校の隆盛を援けることが同窓会のねら
いであることが記されております。この同窓会
だよりが1万名の会員が先輩は後進を導き、後
輩は先輩をよりあげて相寄り相助けて幸を招く
絆の役割を果すならば望外の喜びであります。

新会長あいさつ

同窓会長 大塚 暉夫

会員の皆さん、お元気ですか。創立50周年
の記念行事が去って早や1年半を過ぎ、会員の
皆さんには新しい思い出の一つとして残ったこ
とだと思います。その時点まで、記念事業達成に
と天池会長を柱として8,000余人の会員が、
「和」を合言葉として力を合わせて進み、あの
大事業が達成されたと信じています。私は記念
総会にて会長を仰せつかりました。高2回の大
塚ですが、何分にも未熟者ですので、会員諸氏
の絶大なご支援・ご協力をお願いします。今の
活動も一つの峠を越えた感じがしますが、目的達
成のためには回期別・地区別の会合を多く催し